

医療機器ビジネス参入のための人材育成プログラム —コロナを機会に考える—

4月より(地独)大阪産業技術研究所と和泉市、東大阪市が連携し、医療機器産業や周辺機器への参入・事業拡大のための人材育成プログラムを実施する予定でしたがコロナウィルスの影響により内容・期間を変えて再募集いたします。

今般のコロナウィルスによりモノづくり企業を取り巻く経営環境は、大変厳しい状況となっています。そんな中においても、医療現場などで感染対策に役立つ商品を採算度外視でいち早く開発するなど緊急的なニーズに対応する企業もおられますが、ここで留まらず、これらの経験を基に新たな事業領域への参入や持続的なビジネスにつなげていくことが大切であると考えます。

本プログラムでは、医療従事者、医療機器メーカー、専門コーディネーターなど、医療機器産業・医工連携の最前線で活躍のキーパーソンを講師に、医療機器ビジネスへの参入に必要な基礎的な内容から医療現場のニーズをカタチにし、いかに継続的なビジネスにしていけるのか、その体制づくりに不可欠な人材育成を目的とします。

【プログラム】全8回連続セミナー(詳細は裏面参照)

【定員】5社程度(先着ですので、お早めにお申し込み下さい)

【対象者】・医療機器産業への参入、事業拡大に意欲的なモノづくり企業

・全8回 すべてのプログラムに参加できること

・臨床工学技士、看護師等の医療現場に携わる方

【開催場所】難波市民学習センターまたはクリエイションコア東大阪

【参加費】企業:16,000円 医療従事者:無料

【申込】①医療健康機器開発協会 <https://med-innov.org/> のホームページから申込

②下記記載の上、東大阪市モノづくり支援室(共催事務局)まで

FAX (06-4309-3846) にて申込。

会社名		所在地	
氏名		TEL	
mail		FAX	

※申込が定員を超えた場合、お断りする場合がございますので、お早めにお申し込み下さい。

地方独立行政法人大阪産業技術研究所 経営企画本部 経営企画部 企画グループ 担当:竹田
TEL:0725-51-2608 FAX:0725-51-2513 mail:takeda@tri-osaka.jp

【主催】地方独立行政法人大阪産業技術研究所

【共催】東大阪市・公益財団法人東大阪市産業創造勤労者支援機構・和泉市、(一社)医療健康機器開発協会

【後援(予定)】一般社団法人日本の技術をいのちのために委員会

大阪大学大学院医学系研究科医学部附属病院産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ
大阪府看護協会、経済産業省近畿経済産業局

医療機器

参入 人材育成

なお、コロナウィルス感染拡大防止の観点からプログラムの内容やスケジュールが変更となる場合があります。

医療機器ビジネス参入のための人材育成プログラム（全8回）

時間：各回 13:15～16:45 会場：難波・森之宮もしくは東大阪

	日時	テーマ・内容・講師（予定）
1	8月7日 (金)	事業説明会 本事業の目的・参加にあたって注意点など 参加企業の事業紹介・ネットワーキング
		●医療機器開発の最新動向と今後－産学医工連携による機器開発－ 妙中 義之氏 （一社）日本の技術をいのちのために委員会 理事長
		●そもそも医療機器って何？ 小林 武治氏 大研医器株式会社 開発部薬事・知財課 課長
2	9月11日 (金)	●病院を知る－知っておかなければならない病院の実態（コロナの影響など）－（仮） 加藤 博史氏 神戸大学医学部附属病院医療技術部臨床工学部門 臨床工学技士長
		●with コロナ時代における医工連携－ONE CE コロナ対策プロジェクト－（仮） 必要なものを必要とされる場所へ届ける新たな仕組みづくり（仮） 西垣 孝行氏 森ノ宮医療大学 臨床工学科 准教授
		●with コロナ時代における医工連携－ONE CE コロナ対策プロジェクト－（仮） 必要なものを必要とされる場所へ届ける新たな仕組みづくり（仮） 西垣 孝行氏 森ノ宮医療大学 臨床工学科 准教授
3	10月16日 (金)	●医工連携への期待－現役医師からの提言－① 中原 一郎氏 国立病院機構大阪南医療センター 整形外科 医師
		●コロナ対策商品の開発から得たもの－モノづくり企業の実例－（仮） 南原 徹也氏 甲子化学工業株式会社
		●医療分野への参入のカタチ－上市までの流れを学ぶ－ 西 謙一氏 （一社）日本の技術をいのちのために委員会・医工連携コンサルタント
4	11月27日 (金)	●医工連携への期待－現役医師からの提言－② 花之内 健仁氏 大阪産業大学工学部 教授 整形外科 医師
		●そもそもなぜ知財が必要なの？（守りと攻め） 鷹津 俊一氏 鷹津中小企業診断士・弁理士事務所 代表
		●医療機器と非医療機器－周辺機器の実例－ 小林 武治氏 大研医器株式会社 開発部薬事・知財課 課長
5	12月18日 (金)	●医療機器企業の目線で医工連携を知る－モノづくり企業に期待すること－ 小林 武治氏 大研医器株式会社 開発部薬事・知財課 課長
		●医薬品医療機器等法って何？なぜ必要なの？ 上村 英一氏 （一社）日本の技術をいのちのために委員会 理事
		●看護師が求める医療機器（仮） 高橋 弘枝氏 大阪府看護師協会 会長
6	2021年 1月22日 (金)	●メディアの心震わす情報発信の仕方－メディア戦略の重要性－ 大谷 邦郎氏 グッドニュース情報発信局 塾長（元 MBS 人事局キャリア推進部長） ※ダイバーシティ戦隊・ヤルンジャーズとの連携実施予定
7	2月12日 (金)	●臨床工学技士からの共同機器開発－モノづくり企業に期待すること－ 西 謙一氏 （一社）日本の技術をいのちのために委員会・医工連携コンサルタント
		●歯科領域における医療機器の実例－歯科医師の視点から－ 十河 基文氏 大阪大学大学院歯学研究科イノベティブ・デンティストリー戦略室 教授
		●開発コンソーシアムの結成
8	3月19日 (金)	●医療機器開発における医工連携の重要性－医療機器の国産自給率の向上をめざし－ 岡山 慶太氏 大阪大学国際医工情報センター 特任講師
		●プログラム総括と参加企業への期待 妙中 義之氏 （一社）日本の技術をいのちのために委員会 理事長
		修了式 修了証のお渡しなど

※コロナウィルス感染拡大防止の観点からプログラムの内容やスケジュールが変更となる場合があります。